



相手に生きる

学校教育目標 「相手に生きることによって自己を生かす」
西中スタンダード「あいさつ」「歌」「清掃」「花」「服装」「時間」

夢と希望を胸に秘め、母校の旗を大空に ～ 北信体育大会壮行会 頑張れ! 更埴西中 ～

6月4日(金)に北信体育大会壮行会を開催しました。新型コロナウイルス感染予防のため、3年生の保護者1名に来校を制限しての開催といたしましたが、当日は雨にもかかわらず、大勢の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。

保護者の方を含め、全校生徒で、運動部3年生の勇姿を目に焼き付け、大会での健闘を祈りました。生徒代表の須坂さん、学校長から次のような応援メッセージがおくられました。

今年も壮行会を盛り上げるステージバックを総合文化部の皆さんが制作してくれました。部長の松田さんが絵に込められた思いを伝えてくれました。また、中央の「勇」の字は学校長の揮毫によるものです。



昨年、新型コロナウイルスの影響により、多くの大会が規模縮小、中止となったことで、多くの2・3年生が涙を飲んだことと思います。テレビで悔しい思いをした中学生・高校生の無念を少しでも晴らせるようにとメディアの方々が様々な特集番組を組んでいたことがまだ記憶に新しいです。

今でこそ、日本にワクチンが入ってきたことにより、感染者が少しずつ減っていますが、長野県内ではまだ収まっていない市や町があることに変わりありません。

そんな油断できない状況の中、例年通りとは行かずとも、中学校体育連盟をはじめとする大会関係者や先生方など多くの人たちが力を尽くし、大会を開催していただくことに感謝して、大会に臨んでください。

皆さんは、これまで、日頃の厳しい練習に耐え、目標に向かって頑張ってきました。今、こうしてユニフォームを着て、ステージに立つ姿は、西中の誇りです。

自分の力を信じ、成果を存分に発揮してきてください。私たちも一丸となって勝利を願い、応援します。

最後に、感染予防となる手洗い・うがい、ソーシャルディスタンスにはくれぐれも注意して、安全で悔いのない心に残る大会にしてきてください。

生徒代表 須坂 正美



様々な困難を乗り越えて、北信大会の開催にたどり着けそうです。
新型コロナの感染防止対策でマスクをして、間隔をとってちょっとボリュームを下げての壮行会ですが、応援する思いや、選手の気持ちは確かに響き合いました。

選手の皆さん、いよいよみなさんの出番です。晴れ舞台です。

ときにつかりながらも互いに励まし合い、支え合ってきた仲間や、あんまり見られなかったかもしれませんが、顧問の先生のやさしい笑顔を思い浮かべてください。

本大会がなくなり、代わりに開催された交流大会で楽しそうにプレーした卒業した先輩たちの顔を思い浮かべてください。

いやな顔一つせず、毎日みなさんを送り出してくれ、
ときにお弁当を作ってくれたお家の方の顔を思い浮かべてください。

勇気百倍です。

そして、この素晴らしいステージバックや、一生懸命応援をしてくれた全校の皆さんが後押ししています。

部活動に元気に取り組むみなさんの姿は更埴西中学校の元気さや明るさのもととなり、学校をささえてきてくれました。ほんとうにありがとう。

更埴西中学校の一人として、確かに今年を生きたことのあかしとして、しっかりと足跡を残してきてください。

自分自身のためにスポーツを楽しんできてください。頑張れ更埴西中学校3年生！

学校長 坂田 和弥

